

## COVID-19 が感染症診療に及ぼした影響に関する調査

各 位

当学会が加盟しております日本医学会連合において厚生労働科学研究費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「新型コロナウイルス感染症による他疾患を含めた医療・医学に与えた影響の解明に向けた研究-今後の新興感染症発生時の対策の観点から-」が行われております。

本研究は医療・医学と範囲が幅広いため、当学会は「COVID-19 が感染症診療に及ぼした影響に関する調査」を行い、感染症診療の観点から協力することと致しました。

当学会は2020年、2021年にCOVID-19院内感染対策ワーキンググループで3回「COVID-19施設内感染アンケート調査」を行ってまいりましたが、今回は診療についての内容を加えることにより、今後の感染症に対する診療体制の構築に役立てることができればと考えております。

質問項目が多くなっておりますが、何卒ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

回答期限：2023年1月31日（火）→ 2023年2月24日（金） 延長しました。

質問数：最大50

回答に要する時間：10～15分程度

URL>><https://questant.jp/q/PFFD24VW>

2023年1月13日

一般社団法人日本感染症学会

理事長 四柳 宏

(COVID-19 が感染症診療に及ぼした影響に関する調査 研究代表者)

**本アンケートは、厚生労働科学研究費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 JPMH21HA2011 の助成を受けたものです**

※個人情報については、第三者に提供することはありません。

※ご回答いただいた個人情報や回答内容は、処理・集計の目的以外では利用致しません。また、分析結果の公表時等においてご回答者が特定されることはありません。